

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL <https://ocu-radiology.jp/>

承認番号	2019-061
研究課題名	脾動脈塞栓術後の門脈系血栓と最大脾静脈径との関連の後方視的検討
研究の意義・目的	脾動脈塞栓術後に脾静脈・上腸間膜静脈・門脈といった門脈系の血管に血栓が生じ、肝不全や難治性腹水などの重篤な合併症につながる可能性がある。過去には脾動脈塞栓術後の門脈血栓を含む合併症の危険因子として肝機能、脾梗塞体積との関連が報告されている。脾梗塞体積はワークステーションを用いた測定が必要であり、より容易に測定できる指標として最大脾静脈径と門脈系血栓出現との関連を証明することで、術前の門脈系血栓出現の予測をより簡便に、また詳細に行うことができ、治療戦略をたてる上で一助となりうる。また同様に過去に報告されている項目も含め門脈系血栓増悪の予測因子がその他にないかを明らかにする。
研究を行う期間	倫理審査委員会の承認日から2021年03月31日まで
研究対象者の範囲	2007年7月1日～2018年10月31日に大阪市立大学医学部附属病院の放射線科で脾動脈塞栓術のため入院され、脾動脈塞栓術前後にCT検査を受けられた方が対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 検査データ（血液検査、CT画像、血管造影画像）、診療記録を使わせてください。
頂いた試料・情報の提供方法	該当なし
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科放射線診断学・IVR学 講師 山本 晃
この研究を行っている施設（共同研究機関）	該当なし
代表施設のURL	https://ocu-radiology.jp/
研究の成果を公表する方法	学会・論文・HPで公表いたします。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学医学研究科 放射線診断学・IVR学 小川 聡幸（E-mail : radiology@med.osaka-cu.ac.jp）までご連絡ください。